SEG

2018 大学合格者特集

合格者座談会

医系号

高い目標を持ち続けて頑張ろう

2018
合格者座談会

医系

高い目標を持ち続けて頑張ろう

■ 青木　奎仁（あおき けいと）…… 慶應義塾大学医学部
■ 磯島　晃太郎（いそしま こうたろう）…… 東京医科歯科大学医学部
■ 山崎　珠璃（やまざき じゅり）…… 東京医科歯科大学医学部　（敬称略）

【司会】古川　昭夫（ＳＥＧ代表）

※本文中に出てくる「青本」はＳＥＧ高２冬期～高３春期の数学のテキスト、「クリーム本」はＳＥＧ高３・４−６月期の数学のテキストです。

自己紹介

医師を目指した理由

古川　最初に自己紹介をお願いします。あわせてＳＥＧに通い始めた時期を教えてください。

磯島　東京医科歯科大学に進学した磯島晃太郎です。暁星高校出身です。ＳＥＧには中３の冬期講習から入りました。

青木　慶應義塾大学医学部１年の青木奎仁です。出身は海城高校で、ＳＥＧには高１の数学に４月から入りました。

山崎　東京医科歯科大学医学部に進学しました山崎珠璃といいます。東京学芸大学附属高校出身で、ＳＥＧには高１のとき、数学と英語の春期講習から通い始めました。

古川　医学部に行きたい、あるいは医師になりたいと思ったのはいつ頃ですか。

磯島　父が医師で、親族にも医師が多かったため、かなり幼い頃から医師になろうと思っていました。また、中２のとき祖母が入院した病院で、いろいろ良くしていただいたこともあり、具体的な目標としての医師像が明確になってきました。

青木　僕も磯島君と同じく父親が医師で、幼い頃からその姿を見ていて憧れていたということもありますが、中学高校時代を通して生物にすごく興味が出てきたことも大きな要因です。生物学のような自然科学の領域の勉強もしたかったし、医師への憧れもあったため、医学部に進学しようと思いました。

	青木　奎仁 慶應義塾大学医学部（海城高校）	**磯島　晃太郎** 東京医科歯科大学医学部（暁星高校）	**山崎　珠璃** 東京医科歯科大学医学部（学芸大附属高校）
後輩に薦める参考書は？	クリーム本（SEG） 化学入試演習テキスト（SEG） 『物理のエッセンス』『名問の森』（河合出版） 『鉄壁』（角川学芸出版）	英語：『ディスコースマーカー英文読解 大意把握から要約まで』（Z会） 数学：クリーム本、テストゼミ（SEG） 物理：SEGのテキスト、テストゼミ 古文漢文：『古文単語ゴロゴ』『漢文ゴロゴ』（スタディカンパニー）	『リンガメタリカ』（Z会）　多読クラスで配られ、リーディング、リスニング対策をしながら単語を覚えられるし、現代社会の課題（グローバル化、経済格差、医療の発展など）の基礎知識も学べるので、英語に限らず、センター国語の評論文を読む際の背景知識にもなる。
最近読んで面白かった本は？		『あきらめない心―心臓外科医は命をつなぐ』（新潮文庫）天野 篤 著	『女子校力』（PHP新書）
座右の銘、好きな言葉は？	なんとかなる	三倍努力して出過ぎた杭になれ （上記書籍に出てきたフレーズ）	Les trouvailles sont faites pour etre perdues （失敗しなければ成功はしない　ココ・シャネル）
自分はどんなＳＥＧ生だった？	同校の友達と、授業を目一杯楽しんだSEG生	質問に行くのが大好きだったSEG生	周りがすごすぎて萎縮しながら、遊びに行くようにSEGに通ったSEG生
目標とする人・尊敬する人は？	父 幼い頃から医師として働く姿を見ており、自分が医師を目指すきっかけとなった人だから。	祖父 84歳になった今も現役の医師として尽力しているから。	マリ=アニエス・ジロ（パリ・オペラ座元エトワール） 子育てをしながらも自分のキャリアを追求する、一人の女性として。
大学生活の魅力は？	時間の制約がないため、遊びや部活にこれまで以上に時間が使える。	比較的自由度が高く、友人と遊んだり趣味に没頭できる時間が増えた。今までずっと男子校だったので共学になったのも魅力の一つです（笑）。	高校時代時間の都合上学べなかったことを学べたり、行動範囲が広がること！
将来の夢は？	医師	心臓外科医	研究医になったとしても、臨床医になったとしても、より多くの人の生活をよりよいものにできる医師になること。

山崎　叔父以外の親族には医師がいない環境で育ちました。小４のとき、母がレーシックの手術を受けたのですが、そのときの眼科のお医者さんがかっこいいなと思ったのが、医師に憧れた最初です（笑）。もう少し自分の夢や目標が具体的になったのは高校生になってからで、筑波大学附属視覚特別支援学校の生徒たちと交流会の企画と運営を担当した際、出会った子どもたちの役に立てたらいいなと思い、そこから具体的に医師へのビジョンができていった感じです。

SEGを選んだ理由

「数学に強い塾」が決め手

古川　医者になりたいと思ったとき、どんな観点から塾選びをしたのですか。

磯島　医学部に強いからという理由でＳＥＧを選んだわけではありません。数学自体はもともと好きな科目だったのですが、当時は伸び悩んでおり、もう少し得意になりたいと思っていました。ＳＥＧは数学をすごく重視しているという評判で、高い進学実績もあったため、取りあえず体験してみようと冬期講習を受けたところ、すごく自由な雰囲気で、それに魅了されて通うことにしました。

古川　冬期講習ではどんなことを習ったのですか。

磯島　中３の指定講座で、不等式の最大最小について、今はいらっしゃらない新倉先生から習いました。他のクラスが満員になってしまっており、この講座だけが空いていたので受講したのですが、すごく良くしていただいたため、すぐに入塾テストを受けて、その年の３学期から通常授業を受講し始めました。

青木　兄がＳＥＧを経て医学部に通っているため、いい評判はもともと聞いていたのですが、高１までは全く塾に行きたいという気持ちが起きず、実際、通っていませんでした。しかし、当時仲の良かった友だちがＳＥＧに入りたいと言い始めたため、「じゃあ、僕も入ろうかな」という軽いノリで入ってみました。木村浩二先生の授業だったのですが、あの独特な感じがすごく好きになって（笑）、このまま続けようと思いました。

山崎　学芸大附属は、高校受験があるため、中学時代は塾には通っていましたが、いわゆる進学塾には通っておらず、大学のことは高校に入ってから考えようと思っていました。高校進学時には、まだぼんやりと医師を目指そうと思っていた程度でしたから、医学部に入るために踏んでいくステップも明確ではなく、進学先にしても首都圏の医学部に行けたらいいくらいにしか考えていませんでした。ですから、医科歯科大か、横浜市立大あたりを想定していたのですが、具体的に医学部に進学するための塾選びを始めたとき、やはり数学が強い塾の方が有利なのではないかと思い、ＳＥＧに決めました。

古川　実際に授業を受けたのはどの先生でしたか。

山崎　最初の春期講習は大賀先生で、指数・対数関数だったと思います。ただ、この指数・対数関数はそんなに面白いと思えなかった記憶があります（笑）。大賀先生の授業が面白くないのではなく、指数・対数関

数の範囲のなかに、自分自身が新しい発見を見出せなかったからだと思います。高１の４月から通常の授業が始まりますが、６月の１週目で青木亮二先生の三角関数の授業を受け、初めて面白いと思いました。三角関数は他塾でざっくりとは習っていましたが、公式を受け入れることが前提となっていました。ところが、ＳＥＧではどうしてそういう公式が成立するのかというところから丁寧に解説してくれたため、魅力を感じたのだと思います。

SEGの印象

親身になってくれる講師

古川　ＳＥＧで一番印象に残った授業は何ですか。

磯島　大澤先生の数学です。ＳＥＧの先生ってちょっと風変わりな授業をされたりしますが、大澤先生はいちばんノーマルというか、正統派の授業をされる印象があります。受験にシフトしたときに受け始めたため、何をちゃんとやればいいか、的確に教えてくださり、勉強の方針も決めやすかったです。面談も 15 分で申し込んだのに、結局 30 分くらい時間を割いてくださるなど、すごく親身になってくださいました。

古川　どんな相談をしたのですか。

磯島　半分愚痴を聞いていただいた感じなのですが、勉強方法とか、どうしたらテストゼミで高得点が取れるようになるか、といったようなことです。過去問の

受験までの私の学習

青木　奎仁

●過去問はいつ頃から何年分くらい解いた？

過去問はセンター後、受験する順にそれぞれ7年分ほど解いた。受験日２～３週間前くらいのタイミングから一気に対策し始める感じだった。特徴のある設問については、大学別講習等を利用して対策した。

●センター対策としてしたことは？

センター１ヶ月前くらいからほとんどセンターの勉強しかしなかった。初めの方はセンター模試の過去問やセンター対策問題集、参考書をやり、段々とセンターの過去問へとシフトしていき、直前には本番と同じ時間割で最新年度２～３年分を解く感じでやった。

科 目	得意度指数	学習方法
数 学	★★	クリーム本、テストゼミの問題を繰り返し解き直した。特にクリーム本に関しては、板書の内容が再現できるくらいまで理解するよう努めた。
英 語	★★★★★	通学時間を使って単語帳か文法帳をやっていた。週１回他塾の授業を受けた。他塾で大学別の対策講座を単発で受けた。
物 理	★★★	基礎的な参考書で基礎事項をある程度理解した後、発展的な問題集を繰り返し解いた。分からないことがあったら、逐一基礎を確認した。塾の講座を受けていなかったので、ＳＥＧのテストゼミ等の講習を単発で受けた。
化 学	★★★★★	ＳＥＧの入試演習テキストをひたすら繰り返した。チェックシートは一通り解いた。無機や有機の暗記事項は、チェックシートや参考書を利用してこまめに確認した。
国 語	★★★★	学校で配られた古文単語帳や漢文の句形集を通学時間にやった。学校で東大古典の講習を受けた。センターの本試の過去問は全部、追試の過去問は５年分ほど解いた。
地理B	★★★	センター１ヶ月前くらいから、参考書をひたすら繰り返し読み、ある程度覚えてからセンター対策用の問題集を解いた。センターの本試、追試それぞれ５年分ほど解いた。

添削なども、ずいぶん大量に提出してしまったのに、最後まできちんと添削してくださいました。また、入試前日には、大澤先生からメッセージが届き、それがけっこう力になりました。そういう優しいところも大澤先生の良かったところかなと思っています。

古川　そのメッセージは手書きなのですか。

磯島　はい。手書きでした。

青木・山崎　えー、やさしい（笑）。

古川　数学の高２、高３の授業、とりわけ高３の授業はいかがでしたか。

青木　大澤先生と青木亮二先生の授業を両方受けていました。大澤先生は、今、磯島君が話したような感じで、すごく好きだったのですが、たまたま学校の講習とかぶってしまったため青木亮二先生に変えました。高２のときずっと受けていた先生で、雰囲気もだいたい分かっており、関西弁でノリのいい楽しい授業で好きだったのですが、けっこう変わっているため、話しにくい先生なのかなと想像していました。ところが、高３になって面談をしてみると、親身になって自分のことを考えてくれたのに驚きました。僕は、センターを受けるまでは東大理Ⅲ志望で、直前に医科歯科大に変更したのですが、青木亮二先生は、理Ⅲを続けなさいと、ずっと励まし続けてくださいました。

山崎　私は、数学が一番ネックで、実はあまり得意ではありません。青木亮二先生は、高１の授業や季節講習などでたびたび受けた経験があり、楽しくて大好きな先生だったのですが、いざ受験ということを考えると、果たして自分は先生のあのテンションに最後までついて行くことができるのかと、一抹の不安がよぎったことは確かです（笑）。あのハイテンションに、自分の心が乖離していったら辛いなと。その点、大澤先生の方が、安心感がありました。

理科について

大学で役立つことを学べた

古川　ＳＥＧでは、数学以外にはどんな教科を受講していましたか。

磯島　高２の夏休みから物理の受講を始めました。学校では、物理に関してけっこうざっくりとしたことしか習わないのですが、ＳＥＧの場合、あまり教科書に載っていないことまでどんどん教えてくれます。微分積分を使って公式を導き出したり、微分方程式を解いてみたりといったことまでやってくれました。現在、そういった内容の授業を実際に大学で受けており、ＳＥＧの授業の復習みたいな感じで授業に出られるため、すごく役立ったと思っています。

青木　大学の授業だと、化学の授業がけっこう物理っぽくなってきます。僕はＳＥＧで阿部先生の化学の授業を受けていたのですが、先生自身が化学の授業で物理を多用する方でしたから、その意味で、大学の授業にスムーズに接続できるような授業を受けられたと思っています。また、今、数学の授業で行列をやっているのですが、ＳＥＧで行列と線形変換に関する講習を受講したこともあり、かなり助かっています。

山崎　私は生物選択だったため、大学で習う物理は全部が新鮮で面白く感じています。ただ、いつも遅くまで残っているため、物理の先生にはかなり心配されていますが……。大学の化学の授業では、現在偏微分方程式を使い始めているため、ＳＥＧで鍛えた数学を駆使している感覚があります。

古川　なぜ、生物にしたのですか。

山崎　私の学校では、理科は実験をしてレポート書いてというタイプの授業をするのですが、高２の物理基礎があまり楽しくなかったからです。受験対策ですが、塾には行かず、ＳＥＧの冬期講習だけ受講しました。生物の場合、模試を受けていて一番嫌なのが字数制限のあるマス目で解答する問題でした。修正しようとすると、最初から何回も書き直さなければならないからです。そこで、対策として『標準問題精講』を使い、字数制限のある問題については、方眼のノートにできるだけ消さずに書けるように訓練を積みました。ただ、

推薦で合格したため、実際に二次試験でその成果を発揮することはありませんでしたが……（笑）。

英語について

「多読信者」になりました

古川　英語の勉強をどのようにしていましたか。

磯島　僕は中１から別の塾で英語と数学を習っていました。中３になって、その塾の数学について行けなくなりＳＥＧに変えたわけですが、英語はそのまま続けていました。

青木　高２の冬くらいから他塾の医系英語の講座に通い始めて、結局最後まで通いました。

古川　山崎さんは多読に通っていましたね。

山崎　はい。おかげで、「多読信者」になりました（笑）。

古川　役立った、と実感した場面はありましたか。

山崎　入試本番で、66 ページの英文資料を読んで答える問題が出ました。CRISPR-Cas9 の特許紛争についてと使い方について、10 本くらい英文記事があって、それを読んで答える問題です。短い時間の中でしたが、対応できました。多読をやっていて良かったって、古川先生ありがとうって思いながらやっていました。

古川　今でも、ちゃんと続けて読んでいますか。

山崎　読もうと思って買ってはいます（笑）。忙しくてなかなか読む暇を作り出せないのですが、ちゃんと読むべき本のストックはあります。

苦手科目の克服

ミスノートが役立った

古川　苦手科目はどのように克服しましたか。

磯島　苦手科目は化学です。化学だけ塾に通っていなかったからです。学校の授業も基礎的なことが中心だったため、入試レベルの化学に関してはコンプレックスもありました。そのため、基礎を徹底的にやったうえで、ＳＥＧの志望校別の講座を活用し、出題傾向に沿った専門的な対策をすることにしました。苦手科目に関しては、基礎を徹底的にやるべきだと思います。

青木　僕は、数学が苦手で、例題を暗記する勉強法が

受験までの私の学習　磯島　晃太郎

●各教科の具体的な対策法は？

数学では夏休みまではクリーム本の予習復習を中心に何度も何度も解説を再現できるようになるまでやり込みました。その後のテストゼミではなかなか点数が上がりませんでした。しかし、直前期に丁寧に解き直し、クリーム本のどの考え方が使われていたか、なぜその考え方が妥当なのかということを頭の中で整理するようにしたところ、本番では数学で点数が取れました！

英語は他塾の教材を読み込んで、要点や流れ、単語や表現を全て完璧にした後に、それらを意識しながら音読をしました。そうすることにより、英語をスラスラと読めるようになり、自信がつきました。

●センター対策としてしたことは？

数学と古文漢文、日本史に力を入れました。数学は本番より高いレベルで作られたZ会の問題集で練習し、自信をつけました。古文漢文は早めに暗記事項を覚えて得点源にしておきました。日本史は教科書に線を引いたり、音読したりすることで流れを掴み、そのあと細かい知識を入れていくというスタイルでやったところ、高い点数を取れました。

●ＳＥＧの授業の予習・復習の仕方は？

数学は大澤先生に習っており、毎週予習ノートを提出すると添削をしてくださったのでそれを活用しました。基本的には解けるまで考え続け、なんとか自分なりに答を出すことを意識しましたが、分からなかった時はどこから分からないか明確化しました。そうすることで、授業のどの部分を重点的に聞けば良いか分かります。復習は板書の再現をまずやり、2周目以降はプリントの発展事項の確認も併せて目を通しました。自分の手を動かして復習することが大事だと思ったので、いずれにおいてもノートに丁寧に解いていきました。

物理は好きだったので、予習問題を毎回全問解き切ることを目標に取り組みました。これも、予習専用のノートを作り、何が合っていて何を改善すべきかを解説後に書き込んでいました。

科 目	得意度指数	学習方法
数 学	★★★★	ＳＥＧのテストゼミ、クリーム本の復習、学校の定期テスト対策。医科歯科の過去問は直前期に10年分解いた。センターは過去問をやらず、Z会出版の問題集で対策した。センター模試も定期的に受けた。
英 語	★★★★★	他塾教材の音読、通学中は音声教材のシャドーイングもした。医科歯科の過去問は直前期に７年分解いた。センターは４年分解き、定期的に模試を受けた程度。
物 理	★★★★★	ＳＥＧのテストゼミ、通常授業、夏期講習までのテキストの問題をこれでもかというくらい解き直した。石山先生のおっしゃったとおり、人に解説できるくらいまで理解するように努めた。医科歯科の過去問は直前期に7年分、センターは河合出版の問題集や模試を利用した。
化 学	★★	塾に通わず、学校の授業、教科書の暗記、『重要問題集』など。直前期には過去問演習をしたり（6年分）、大学別講座を取ったりした。センターは河合出版の問題集を全部解き、定期的に模試を受けた。
国 語	★★★★	学校の授業の復習、『ゴロゴ』を使って古文漢文は完璧にした。現代文は特に対策しなかった。
日本史	★★★★★	学校の教科書をひたすら音読して暗記、学校配布のセンター過去問やセンター模試を利用して知識の確認をした。

基本でした。クリーム本の時期もそんなことをやっていましたが、夏の模試で数学の成績が悪かったため、大澤先生に相談したところ、「板書の内容を再現できるまで理解するように」とアドバイスをいただきました。その意識を持ってクリーム本やＳＥＧのテキストを勉強するようにしたら、理解力がついてきて、成績も伸びていきました。ケアレスミスが多い時期もあったのですが、そんなときは化学の阿部先生の「ミスノートを作ったら」とのアドバイスが役立ちました。自分がミスをしたとき、小さなミスノートに書き出していくのですが、自分がどんな計算をしているときにミスするのかを把握できるようになるため、ときどき見直すようにしていました。

山崎　書くという行為が好きで、暗記するときも大きな紙に書きなぐるという勉強の仕方をしていました。あるとき、その方法を苦手な数学の勉強に使えるかもしれないと思いつき、テストで間違えた問題を縮小コピーし、先生の解法や重要ポイント、解法を思いつく発想法などをまとめて書き写すノートを作るようにしました。要するに自分の間違いを集約したミニノートで、英語や生物の問題もありますが、最も多いのは数学でした。全部で３冊くらいになりましたが、そのノートを２週間後に解き直したり、模試の復習のときに活用したりしていました。

夏休みの過ごし方

時間ではなくタスクで管理しよう

古川　受験生の天王山ともいえる夏休みは、どのように過ごしましたか。

磯島　僕の場合は、細かく計画を立てて、７月までにどこまで終わらせるとか、受講した講座の日程に合わせた勉強日程を立てていきました。勉強時間は１日10時間程度にして、早寝早起きをモットーにしていました。たまに息抜きとして散歩や運動などを行い、バランスよく過ごせたのではないかと思います。

青木　夏休み前に１日14時間くらい勉強しようと決意し、張り切って夏休みに臨んだのですが、思うように進まず、結局１日10時間くらいになってしまいました。最初に14時間と決めてしまうと、達成できないとどんどんテンションが下がってしまい、僕の場合は、夏は空回りしていた気がします。夏休みの計画を立てる際には、最初から高い目標を設定せず、10時間くらいを目標にした方がいいのかなと思います。

磯島　大澤先生に勉強時間を記録してみたと報告したとき、「時間よりもタスクでやった方がいい」とのアドバイスを受けました。「時間だと時間を測ることが目的化するため、何をやりきったとかいうことに注目した方がいい」との理由でした。

山崎　時間は数値化できるため、記録しやすいのですが、実力向上が伴った数値になっていない可能性は、確かにありますね。私の夏休みは、文化祭の準備と、ＳＥＧの講座の予習復習に追われていました。

ストレス解消法

運動や楽器が気分転換に有効

古川　受験勉強でストレスがたまったとき、どのように解消していましたか。

磯島　マンションに住んでいるため、屋上に行って伸びをするとか、親に頼んで景色のいいところまでドライブに連れていってもらうとか、そういうことをしていました。

青木　僕は、軽音楽部でギターを弾いていたため、勉強に行き詰まったときは、ギターを弾いたり、自分の好きな音楽を聴いたりしていました。ランニングに出ることもありました。

山崎　楽器にはすごく気分転換の効果があると思っています。私の場合はピアノを弾くことでリフレッシュしていました。もう１つはバレエです。高２までやっていたため、曲をかけて適当な振りをつけて踊ったりすることもあります。10分も踊るとものすごい量の汗

をかくため、それでスッキリして、また勉強に集中できました。ストレス解消には運動も大事だと思います。

志望大学の決め方

オープンキャンパスに行ってみよう

古川　志望大学は、いつ頃、どのようにして決めたのですか。

磯島　夏休みです。僕も最初は、志は高い方がいいという半分ノリのような感覚で理Ⅲ志望だったのですが、さすがに無理だと思い諦めました。となると、都内にある国立大学という条件で考えれば、東大理Ⅲか医科歯科大しかないため、必然的に医科歯科大になります。医科歯科大は近所でしたから、夏休みにオープンキャンパスに行ってみました。模擬授業のようなイベントがあり、解剖学の先生が、「解剖学は物理と歴史からなる」と仰っていました。僕は物理も歴史も両方好きなため、心を動かされてしまいました。そして、過去問を開いてちょっとやってみると、意外と自分の得意な感じの問題が多かったため、医科歯科大にしようと決めました。

古川　私立はどこを受験したのですか。

磯島　慈恵会と順天堂を受けました。親族に医者が多いと言いましたが、実はみんな慈恵会出身なのです。小さな頃から、怪我をしたり、家族が入院したりしたときには、みんな慈恵会の病院に行っていたため、慈恵会もかなり僕のなかでは優先度が高くて、最後まで医科歯科大とどっちに入学するか悩みました。

古川　関連病院の数とか設備などを考えると、いろいろと悩むこともあるでしょうね。最後に医科歯科大に決めたのはどうしてですか。

磯島　大きな理由としては学費があります。慈恵会と医科歯科大だと、かなり学費に差が出ますから。すでに順天堂は断ってしまっていたため、２択になって、医科歯科大にしました。

青木　先ほども話したように、センターまで理Ⅲ志望で、センターもそんなに悪い点ではなかったのですが、実は、その前から本当に理Ⅲを受けていいのだろうかとブレていました。東大模試でもずっとＤ判定しか出ていなかったからです。ずっと怖かったため、センター

受験までの私の学習

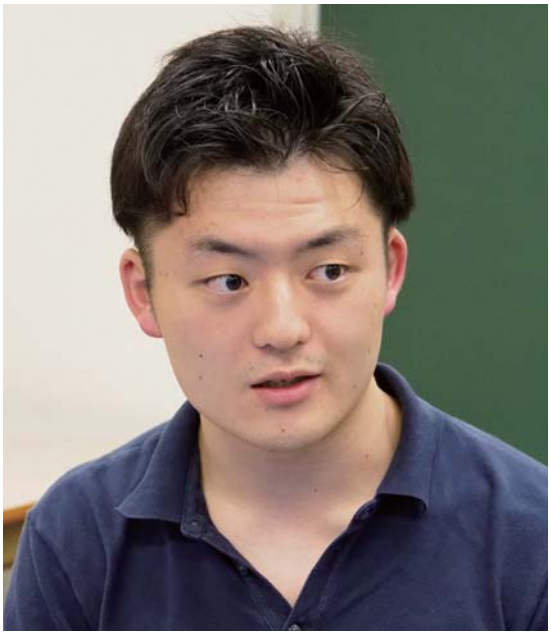
山崎　珠璃

●繰り返し使っていたテキスト・問題集とその活用方法は？
ＳＥＧのクリーム本。１週間で解くノルマを決めて、それをこなすようにした。

●過去問はいつ頃から何年分くらい解いた？
推薦で終わってしまったので前期は６月頃1回解いたきり解いていない。推薦試験の対策として後期の小論文だけ２～３年分解いた。

●センター対策としてしたことは？
過去問をひたすら解いた。数学に関しては駿台出版の短期集中の参考書を解いて、穴がないようにした。地理は過去問以外はほとんど学校の定期試験対策＋αくらいしかしていない。地域ごとに白地図上に情報を整理したものを作成し、直前に確認。

科 目	得意度指数	学習方法
数 学	★	数学は一番ネックになっていた科目だったので、時間を一番割いた。毎週テストゼミに向けてクリーム本をしっかり解き、テストゼミを受けた。テストゼミや模試などで解けなかった問題をコピーして一冊のノートに貼り、解法を自分の手でその下に書き写したオリジナル問題集を作り、２週間経ってから解き直した。
英 語	★★★★	多読。長文読解は本をたくさん読めた時期が一番できたので、読解の対策はほぼ多読だけ。医科歯科の英語は理系の超長文が出るので、その対策としてNew York Times やBBCのサイエンス欄から1記事を選び、要約した。文法は本当に苦手だったので、『Vintage』で対策をした（センター試験ならこれで十分だと思う）。あとは他塾に行っていた友達の宿題を一緒に解いて、解説してもらっていた。
化 学	★★★	学校で実験をして、レポートを書いてようやくいろんな知識を入れ、原理を理解したので、有機化学は最初全然できなかった。書く、ということが自分にとって一番効率のよい暗記法だと思ったので、B4の白紙を用意して、そこに化学反応式や物質の製法などを書きなぐり、何度も見直した。問題演習は高３、１学期の理論化学のテキストの復習とテストゼミと、その復習。
生 物	★★	『標準問題精講』。模試で字数制限に沿って記述するのに苦労したので、必ず方眼ノートを使って問題を解くようにした。定期試験や模試で抜けていた知識をまとめたノートを作って、繰り返し見直した。
国 語	★★★	センター試験の過去問を10年分くらい解いた。学校の定期試験対策で十分センターの点数は取れるようになったので、問題形式と時間配分に慣れるためくらい。
地 理	★★★★	学校の定期試験でしっかり覚えようと思って勉強していた。地域ごとに白地図を用意し、地図帳、データブック、教科書、資料集を見ながら、地域の産業の特徴をあぶりだし、他の地域との類似性、相違点を探したり、地形との関係を考えたりしていた。



で医科歯科大の後期が受かる860点くらいとれたら、理Ⅲを受けようかと思っていたのですが、実際にはそこまではとれなかったため、本当に月末まで悩んでいましたが、医科歯科大のオープンキャンパスにも行っていましたし、結局は、医科歯科大に出願しました。

古川　私立はどこを受けて、結果はどうでしたか。

青木　慶應と慈恵会と順天堂を受けて、ぜんぶ合格しました。慶應と医科歯科大でも最後まで悩みましたが、最後は父の影響が大きく、慶應にしました。

山崎　私は、高１の夏休みに医科歯科大のオープンキャンパスに行き、「ここに行こう」と直感的に決めました。磯島君の話にもあったように、オープンキャンパスの模擬授業は、本当に心に来るものがあります。

磯島　ちゃんと高校生にも分かるように作ってくれているため、授業についていくことができるのです。

山崎　私はそのとき、眼科学の大野京子先生という、教授になりたての若い女性の先生の模擬授業を受けたのですが、そこでは弱視の原因を突き止めるために、眼球の形状の３Ｄ解析を行っているといった話があり、興味深いアプローチもあるんだと思い、この研究室に行こうって感じで決めました。そこからは全然ブレなかったです。その後は推薦の対策をしつつ、前期試験の勉強も続けていきました。

古川　後期の対策はしなかったのですか。

山崎　後期の対策は推薦の対策みたいなものですから、していません。もっとも、後期が受かるほどの成績ではなかったため、たぶん厳しかったと思います。

古川　推薦の場合は、センターでどれくらいの基準が要求されるのですか。

山崎　８割以上です。推薦で合格をもらったら、720点でOKです（笑）。だって、そうでなければ推薦の意味はないと思います。

二次試験対策

出題傾向の把握が大切

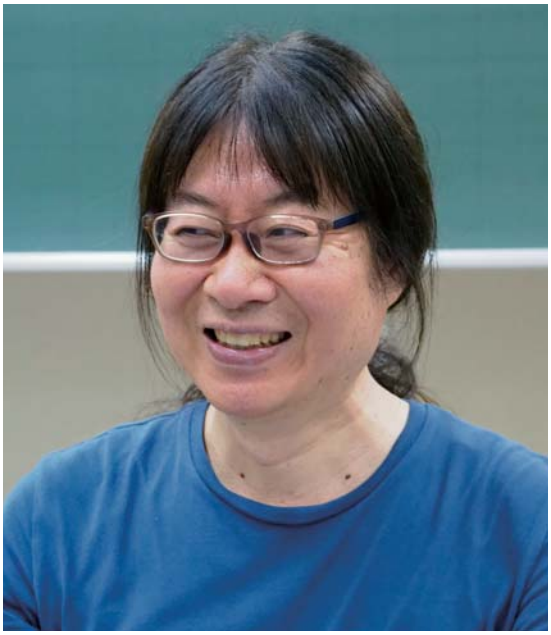
古川　青木君は、最後に理Ⅲから医科歯科大に変えたということですが、二次の対策はどうしましたか。大学特有の対策という意味で。

青木　二次対策は、基本的には過去問を全部やるということがベースでした。ただ、医科歯科大は英語が特殊なため、それに関しては他塾の講習などをとったりして要約にとにかく慣れるようにしました。模擬試験を解いて、ここをまとめた方がいいといったアドバイスをもらったりして対策しました。

古川　慶應に関してはいかがですか。数学が少し特殊ではないですか。

青木　確かに数学は穴埋めみたいな感じですが、僕は、医科歯科大以外は、大学特有の傾向などは考えずに、とにかく過去問を解いて、その大学の問題に慣れるようにしていました。

磯島　赤本を買って、夏休みの終わりくらいに英語と数学だけ最新年度分を解きましたが、その後はテストゼミが始まったため、その復習をしっかりやることに集中していました。11月くらいから点数が全然伸びなかったため、「どうしたらいいですか」と聞いたところ、『大学への数学』が出している私大の過去問を集めた『入試の軌跡』を勧められました。それをやっ



ているうちに、だんだん大学の入試問題に慣れてきました。ただ、私立の入試が先にあり、そっちの過去問を先に解いていたため、医科歯科大の過去問を始めたのは、センターが終わってからです。順天堂はあまり時間がなくて、ぶっつけ本番みたいになってしまいましたが、慈恵会はある程度対策がとれましたし、医科歯科大は、慈恵会から１カ月くらい期間があったため、そこでじっくりやりました。

古川　山崎さんは、一般入試は結局受けてないのですよね。

山崎　はい。１、２月は、結局センター試験しか受けていません。

古川　それはいいですね（笑）。そもそも推薦を受けようと決めたのはいつですか。

山崎　高２の冬に、来年から特別入試枠ができるというアナウンスが、医科歯科大のホームページに上がったときから、絶対に受けようと思っていました。学校の成績がすごく良かったので。うちの学校は、定期テストに加えて、レポートの点数の配分も高いのが特徴で、レポートはいつもまじめに書いていましたし、授業もきちんとまじめに受けていたため、校内の順位は分からないのですが、評定平均値は5.0ありました。

一同　5.0！（笑）。すごい。

山崎　文系科目もガチでやって世界史も５で通しましたし、体育と芸術も頑張っていましたから、４がついていなかったのです。だから、きっと推薦に出してくれるだろうと思っていました。それに、推薦入試のアナウンスが行われる前の高２のときに病院のボランティアに行っていましたし、高３の春には医療関連のシンポジウムへの参加を決めていましたから、書くネタはいろいろあったのです。何よりも、推薦に出願できれば、その分チャンスが１回増えると思っていました。

古川　山崎さんのような人は推薦に向いていますね。

山崎　なにしろ、学校の超優等生でしたから（爆笑）。

医療体験

様々な機会を利用する

古川　ほかの人は、医学部進学にあたって、ボランティアとか課外活動に力を入れたのですか。

磯島　高２までは水泳部の部活をやっていたし、部長もやっていたため、けっこう忙しかったこともあって、他の課外活動に手を出すことはありませんでした。ただ、高３の夏休みに医療の現場を見ておきたいと思ったため、医師の祖父が施設長をしている老健施設にお邪魔して、１日案内してもらったことがあります。完全にプライベートなものでしたが。

青木　僕は、そういう課外活動はマジでしていませんでした。軽音楽部でバンドをやっていましたが、それも高２までで、あとは文化祭の実行委員としてステージの企画をやっていたくらいです。

山崎　先ほど触れた高２のボランティアというのは、東邦大学医療センターの大森病院で行ったものです。夏休みにボランティアを１週間単位で募集しており、そこに応募して、朝９時から夕方５時とか６時くらいまで、フルタイム勤務みたいな感じで、丸々１週間ボランティアをしていました。

磯島　すごい（笑）。

青木　マジか（笑）。

山崎　最初にお話しした筑波大学附属視覚特別支援学校との交流会の企画は、高１と高２で両方やり、高３の秋に東工大で開催された、Molecular Frontiers Symposium に参加しました。そこでＳＥＧ生にも会いましたが、高１生が多く、高３生は全然いませんでした。

小論文と面接対策

学校の先生との模擬面接が有効

古川　青木君と磯島君は、順天堂を受けたわけですが、あの特殊な問題は、どう答えたのですか。

磯島　写真を見て書くという小論文ですね。今年も写真が出ました。僕は、順天堂は一般Ａとセンター利用の２回受けたのですが、一般Ａの方は、廃墟みたいなところにいろいろな人がたむろしているような絵で、「その中の１人の子どもの視点に立って思っていることを書け」というような課題でした。

山崎　抽象画っぽいのよりマシじゃない。

青木　でも書きにくいよ。

磯島　人が書きそうもないことをあえて書けば、独自性を評価されるのではないかと思い、誰も考えつかなさそうなことを考えて書きました。それについて面接で聞かれるのですが、一般Ａのときは、その評価は高かったです。

青木　その絵の中に、たしか兄弟がいたと思います。それで、何でこんな貧しい生活をしているのだろうかというようなことを 400 字で書いたのですが、悲壮感たっぷりになってしまいました。面接ではダメ出しされ、「最後に希望が見出せるような一文を入れなさい」と指導までされました（笑）。

古川　小論文対策や面接対策はどうしましたか。

磯島　小論文対策と模擬面接は他塾の講座を利用して対策しました。

青木　高校の先生が模擬面接をしてくれました。各大学別に質問が 20 個くらい載っているような質問シートを用意してくれ、各自で書き、模擬面接までに覚えて、先生と１対１とか、２対１で面接を行うのです。それを直前期に１週間くらいずっとやっていた時期があります。すごく緊張しましたが、おかげで医療に関する知識がすごく入ってきました。小論文対策は特にしなかったのですが、その模擬面接が小論文対策も兼ねていた感じです。

山崎　小学生の頃から通信制の小論文添削講座を取っていたのですが……。

磯島　小学生？　すごい。

山崎　優等生だから（笑）。最初は作文からスタートして小論文の型みたいなものを教わって、高校に入ると、「医学部コース」をとり、毎月小論文を２本書いて添削してもらっていました。面接の対策は、ＳＥＧが河合塾と提携していたため、河合の模擬面接に行ったり、医系予備校がやっている模擬面接に参加したりしました。そして、推薦の一次合格が決まってから二次面接までの１週間の間に、生命倫理や医療者の倫理などに関する本を集中的に読んだうえで、学校の先生に「先生が私の書いた志願理由書を読んだら、どんな質問がしたくなりますか」と聞き、それをもとに面接のシミュレーションをしました。

面接試験

自分をアピールできるものが必要

古川　面接では実際に、何を聞かれたのですか。

山崎　そのシミュレーションでやったことは全く話題に上らず、なぜ医者になりたいのかということも、全く聞かれませんでした。そのかわり、「医科歯科大に新しいシステムや制度を導入するとしたら、どんなものがあったらうれしいですか」とか、「画一的な大学教育を打破するための新しいカリキュラムを提案してください」とか言われて、何それって感じでした（笑）。このほかには、「18年間生きてきたなかで、人間関係で一番失敗したことは何ですか」という質問もありました。学校の先生の推薦書に基づいた質問もあり、たとえば「レポートを書くのが好き、と書かれていますが、どうしてですか」といった質問を受けました。この個人面接の前には集団討論があって、「AYA世代ガンについてどう対策していくか3本柱を作ってください」という内容でした。

磯島　慈恵会の面接が印象的でした。MMIといって、複数の部屋を訪れては1対1の面接を複数回行うものです。序盤は普通の大学っぽい、調査書や志望理由などを聞かれるのですが、3つ目の部屋くらいから、新聞記事や図表を渡されて「思うことを述べなさい」といったような質問が増えてきました。で、図表のときは、「読み取れる事実と、推論をしなさい」という質問でした。事実と言われたため、データを口にすると、「そんなことは聞いていない。そんな簡単なことを聞くと思いますか」と言われて、ずたずたに心が引き裂かれてしまい（笑）……。

山崎　怖～い（笑）。

磯島　教授が「こんなことも考えられるのではないか」と説明し始めて、結局、僕はあまりしゃべらないままチャイムが鳴って終わったこともありました。

古川　そういうときは、おそらく、患者に対して忍耐強いかを見ているのだと思いますね。

磯島　「そうですね」と相槌は打ちながらも、内心は泣きそうになっていて……。でもうヤバイって感じだったのですが、次の部屋はわりと普通の面接でした。ただ、そのあとに小論文のテストがあったため、落ち着く間もなく、小論文に突入していった感じでした。慈恵会の小論文は、ある文章を渡され、それをもとに自分でテーマを決め、1200字以上2400字以内、60分以上120分以内で書くというものです。

青木　僕が印象に残っているのは、順天堂の面接で、自己アピールできるものを持ってきなさいというものです。賞状とか通知表とかをきれいにファイリングして持参し、当日は、それについて聞かれます。普通の人はそんなに賞状はもらわないと思ったため、皆勤賞の賞状まで集めて持っていきました。医学部受験では皆勤賞はけっこう評価されます。

磯島　僕も成績表や賞状、通知表などを持っていきました。最後は暁星を2番で卒業できましたし……。ただ、予備校の面接対策のとき「賞状をたくさん持っている人を求めているわけではないから、賞状は持っていかなくても大丈夫」と言われていたため、独自性を出そうと、自分が頑張った証として、使い古したシャーペン、長い間使っていた練習用の水着なども持っていき、勉学やスポーツに打ち込んできたことを訴えました。面接官は5人くらいいて、1人は何もしゃべらずじっと見ているだけでした。そして4人の面接官から、それぞれ受け持っている質問をされていくという感じでした。

古川　医学部受験する人は、そういうものを3つくらいは作っておかないといけないということですね。

学校との両立

学校ごとに対応は異なる

古川　医学部受験のための勉強と学校の部活や、学校行事との両立はどのようにしていましたか。

磯島　暁星は高2でそういうものは終わるようになっていて、高3は勉強するだけという環境になっていました。全国的に強いサッカー部だけは、高3の11月頃まで試合が続きますが、僕は水泳部だったため、専念できました。

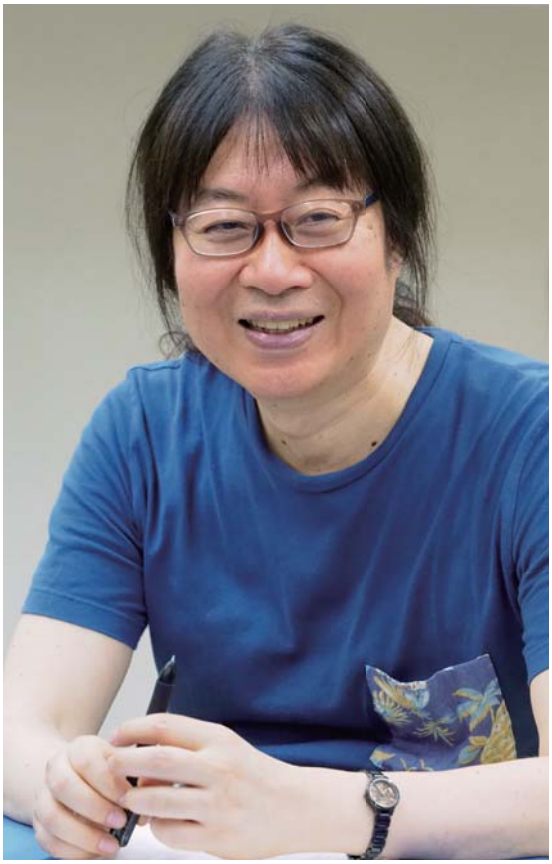
青木　軽音楽部は高2で引退しましたし、文化祭実行委員も、高3はやってはいけないことになっていたため、僕も高3はずっと勉強していました。

山崎　部活は合唱部で、高2の冬にコンクールに出て引退しました。ただ、学芸大附属の文化祭は高3が一番活躍する伝統があるのです。文化祭は高3の9月にあり、クラスで1時間15分の演劇をやることになっています。文化祭を盛大にやり、思い残すことがないようにしてから受験に切り換えようという学校だったため、高3の夏休みは、塾に通いつつ、演劇のメイクのチーフとして、メイクが必要なときだけ登校していました。学校の先生から、「台詞を覚えるのに脳のリソースを使うから、医学部に行くのだったらキャストはやめておきなさい」と言われていたこともあり、スタッフに回ったからです。文化祭では、アカペラバンドの発表会も行いましたが、それが終わると、みんなの空気がガラッと変わり受験態勢になるため、そこから切り換えて勉強しました。

大学生活

オールイングリッシュの英語の授業

古川　今度は、大学生活の話を聞かせてください。お



勧めの授業はありますか。

磯島　英語の授業は、ネイティブの先生が担当され、自分で英語をしゃべる機会が与えられるのですごく新鮮です。高校ではそんなにしゃべる練習はしてなかったため、読み書きはできても、しゃべれないのです。しかし、大学でだんだん克服できるのかなと思っています。

山崎　英語の授業は楽しいですね。ＳＥＧで多読をやった分、しゃべることに抵抗はないし、たくさん書くことも得意です。英語のクラスは７つあり、入学式の前に TOFEL の ITP を受けさせられてクラスが決定します。医学科と歯学科が合同クラスになっていて、上の２つのクラスはオールネイティブ・オールイングリッシュですが、３つ目のクラスからは日本人の先生も入ってきます。医科歯科大で英語をしっかりやりたいなら、TOFEL を頑張って上位２クラスに入っておく必要があります。

青木　普通は医学部の１年次の最初は、教養科目だけですが、慶應はめずらしく１年次に「メディカル・プロフェッショナリズム」という医療倫理の授業があります。

山崎・磯島　うらやましい。

青木　医療倫理に関する話題について、映像を観たり、ディスカッションしたり、尊厳死と安楽死の違いなどを詳しく授業で扱ったりしています。

山崎　医科歯科大は、１年生だけ別のキャンパスのため、アットホームな感じで快適です。

古川　大学では、どんな部活に入りましたか？

磯島　水泳に入りました。最近は週１回くらいしか練習できず、１回に 3000m 程度泳いでいます。

青木　僕はアメフト部に入りました。週４日練習があり、３時間くらい練習して、夕飯を食べて、終電で帰るという生活を繰り返しています（笑）。

山崎　私はアカペラ部に入りました。週１で全体会があり、部員全員が集まりますが、その他の日はパートごとの練習です。

将来の夢

それぞれの道を目指して

古川　将来、どのような医師になりたいですか。

磯島　まだ憧れの段階ですが、単純に心臓外科医がかっこいいなと思っています。東北大学の医学祭に行ったとき、偶然、天皇陛下の執刀医として有名な天野先生のお話を聞くことができました。著書も買って読み、感銘を受けたこともあって、心臓外科医に惹かれているという部分もあります。

青木　父が開業している臨床医ですから、臨床に進みたいという気持ちがありますが、診療科はまだ特に決めているわけではありません。ただ、矛盾しているようですが、大学に入って生物を勉強していると、研究にも興味が湧いていることも事実です。これから研究室見学をして、いろいろと将来について考えてみたいと思っています。

山崎　私は高校までずっと臨床医になるって言っていました。しかし、高３で参加した東工大のシンポジウムで、研究も面白いなと思ったこともあり、今は眼科の研究をやりたいなと思っています。ですから、取りあえずこの６年間は、それを目指して進んでいくのかなと思っています。

後輩へのアドバイス

SEGを最大限活用しよう

古川　大学受験に的を絞って、何か後輩へメッセージをいただけますか。

磯島　受験は１人でできるものではありません。親への感謝とか、先生とか、支えてくれる人への感謝を忘れないでください。また、手を抜かないことが大事ですから、常に自分にできることを考えて、真摯に向き合ってくれればと思います。

青木　もちろん周りの支えもありがたかったのです

が、最終的には自分自身との戦いです。僕の中には、いくら勉強しても自分の実力が上がらないと意味がないという不安がずっとありました。ですから、そこまでストレスをため込まずに、最終的には何とかなるだろうという気概も多少は必要だと思います。行き詰まったときは、自分の好きなことをすればいいですし、直前期も睡眠はしっかり取ってください。僕の場合はセンター後に志望変更しましたが（笑）、理Ⅲを志望していたことが、結果的に学力向上につながったと思っているため、高い目標を持ち続けて頑張るということは大事だと思います。

山崎　集中力を保つことが大切です。推薦入試の場合、推薦を受けてから結果が出るまでの３週間は、本当にキツイです。もしかしたら受かっているかもしれないという気持ちがあるため、勉強にぜんぜん集中できませんでした。

古川　最後に、ＳＥＧの活用法について、後輩にアドバイスできることがあればお願いします。

磯島　ＳＥＧには、季節講習が多数あり、全部魅力的に映るかもしれませんが、とりすぎると良くないと思います。僕の場合は、指定講習と大学別の講習に抑えました。１つの講座だけでも予習復習にけっこう時間を取られるため、量よりも質ということで、自分に本当に必要なものを見極めてください。ただ、志望校別の講座は、僕の場合、数学に加えて塾に通っていない化学の対策もきちんとできたため、お勧めします。

青木　ＳＥＧの先生方は親切な人が多く、質問すればしっかり教えてくださるため、できるだけ講師室に積極的に入っていって、講師の人をできるだけ利用することが大事だと思います。

山崎　まず、多読はここでしかできない経験だということを伝えたいと思います。また、ＳＥＧにはレベルの高い仲間がいて、レベルの高い先生方が揃っています。このような充実した空間で、自分がどこまで成長できるかを大事にして、一つひとつの授業を受けていけばいいのではないかと思います。

古川　本日はありがとうございました。

卒業生からのメッセージ

2018 SEG® 医学部医学科合格実績（2018/6/19 現在）

国公立大学医学部医学科合計 71名

東京大学理科Ⅲ類	**2名**
京都大学医学部医学科	**2名**
東京医科歯科大学医学部医学科	**6名**
防衛医科大学校医学科	11名
筑波大学医学群医学類	8名
千葉大学医学部	7名
群馬大学医学部	7名
信州大学医学部	6名
東北大学医学部	4名
北海道大学医学部	2名
新潟大学医学部	2名
富山大学医学部	2名
金沢大学医薬保健学域	2名
札幌医科大学医学部	1名
福島県立医科大学医学部	1名
浜松医科大学医学部	1名
横浜市立大学医学部	1名
岐阜大学医学部	1名
大阪大学医学部	1名
島根大学医学部	1名
愛媛大学医学部	1名
佐賀大学医学部	1名
宮崎大学医学部	1名

私立大学医学部医学科合計 205名

慶應義塾大学医学部	**12名**
東京慈恵会医科大学医学部	16名
順天堂大学医学部	25名
大阪医科大学医学部	1名
自治医科大学医学部	1名
日本医科大学医学部	21名
昭和大学医学部	28名
東京医科大学医学部	17名
国際医療福祉大学医学部	10名
産業医科大学医学部	2名
東邦大学医学部	9名
日本大学医学部	7名
久留米大学医学部	1名
岩手医科大学医学部	3名
杏林大学医学部	7名
愛知医科大学医学部	2名
東京女子医科大学医学部	12名
東海大学医学部	2名
金沢医科大学医学部	2名
帝京大学医学部	6名
北里大学医学部	7名
藤田保健衛生大学医学部	1名
福岡大学医学部	1名
埼玉医科大学医学部	5名
聖マリアンナ医科大学医学部	2名
獨協医科大学医学部	5名

中学1年～大学受験
科学的教育グループ SEG®
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-19-19
TEL.03-3366-1466 13:00～21:00（月～土）
http://www.seg.co.jp/

※SEG®は（株）エスイージーの登録商標です。

180706 資料No.0289